

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	利用者が多い日にはグループ分けをして交替で室内を使うなど、窮屈にならないよう工夫しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	2	2	職員のスキル・活動の工夫で対応ができていますが、もっと手厚い支援をするためにはもう少し必要と感じています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	2	段差をなくすなど、出来る限りバリアフリー化しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	0	2	毎日の振り返りのほか、定期的に職員全員参加の会議を行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	3	0	定期的にニーズ調査を行っています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	HPにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	2	外部評価は受けておりませんが、事業所間で客観的に見て業務改善に繋げています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	0	2	毎月最低1回(事業所毎)の研修参加を目標とし、積極的に行っています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0	面談を適宜行っていますが、定期的に行えるようにしていき、アセスメントをしっかりと行っていきます。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2	0	遠城寺式やJSI-Rなどを使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2	0	リーダーが大まかな枠組みを決めたのちに、細部をチームで検討しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	3	0	職員全員でアイデアを出し合い、多彩な活動を行っています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	1	3	その時に応じて対応しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	2	集団活動では難しい個別の課題については、個別の時間を設けて重点的に行っています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	3	0	毎日行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2	0	その日のうちには難しいこともありますが、翌朝に行うなどして情報共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	2	0	記録を参考にしながら、検証や改善を検討しています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	0	適宜行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5	0	1	ガイドラインを基本に支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	3	0	管理者または主任やリーダーが参画しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	2	0	必要に応じて、直接学校とやり取りをしたり、学校へお迎えに行った時に確認をしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	1	現在、医療ケア児の利用はありませんが、そのような場合は連携が取れるように連絡体制を整えます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	1	保育所等訪問などを用いて、情報共有を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4	1	今まで、このようなケースはありませんでした。今後、そのような場合になった時は必要に応じて対応していきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	0	3	開催される研修については積極的に参加をしています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	2	4	公園などで関わる可能性があります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	3	きぼうからもアクションを起こし、積極的に参加したいと思います。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	2	0	送迎時にお話するほか、連絡帳・電話・LINEなどのツールを使用し共通理解を持っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	1	4	以前は保護者会にて行っていました。感染症の状況を鑑みながら再開を検討したいと思います。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	契約時や面談時にご説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	2	0	必要に応じて、電話や面談を行い助言や支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	0	5	感染症の状況を鑑みながら再開したいと思います。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1	0	苦情解決責任者・苦情受付担当者を配置し、迅速かつ適切に対応が出来るようにしています。

	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	ブログを公開しているほか、利用者向けの会報誌を年4回発行しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	1	0	鍵のついている棚に保管してあります。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	2	0	合理的配慮を念頭においています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	1	5	感染症の状況を鑑みながら、今後イベントを行う際には招待していこうと思います。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	4	0	周知はされていますが、読み返すことがないので、定期的に目を通すような流れにしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1	0	年最低2回の避難訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1	0	一部の職員が虐待防止研修に参加し、研修内容を他の職員にも共有しました。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	現在利用しているお子様の中で、身体拘束が必要な方がいないため、今後必要な時は支援計画書に記載します。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	1	指示書は頂いていませんが、保護者様から聞き取りを行い、それを基に対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	全事業所で共有しています。

公開日 2024年3月31日